

札幌市環境局環境都市推進部 発表

Press Release

Think Green
環境首都・札幌

1. 水と森と空気から考える、みらい
2. エネルギーから考える、みらい
3. ごみと資源から考える、みらい
4. いのちから考える、みらい

発表日 2026年3月2日

札幌市次世代型太陽電池実証実験（駒岡清掃工場）を開始します。

札幌市とAGC株式会社は、駒岡清掃工場において、次世代型太陽電池の実証実験を開始します。



1. 背景

札幌市は2050年のゼロカーボン達成に向け、2030年までに温室効果ガス排出量を55%削減（2016年比）する目標を掲げています。一方で、積雪寒冷地である札幌では、冬期間の積雪による発電量低下や、積雪荷重による既存建物への設置困難といった課題があり、その解決策として、軽量で壁面設置も可能な「ペロブスカイト太陽電池」や「建材一体型太陽光発電（BIPV）」等の次世代型技術が期待されています。

2. 実証実験の内容

1 目的

次世代型太陽電池の市有施設への将来的な実装を見据え、積雪寒冷地における有効性の検証を行います。また、次世代型太陽電池について広く市民の皆様にご覧いただけるよう、駒岡清掃工場での実証実験の様子を公開いたします。

2 発電データの取得期間・場所

期間：2026年3月2日（月）～2027年1月（予定）

場所：駒岡清掃工場（札幌市南区真駒内129-3、1階ロビー南側窓、3階東側窓）

3 事業者

AGC(株)

4 内容・次世代型太陽電池を用いた屋内設置型BIPVの発電性能の検証

- ・垂直発電の有効性や積雪反射等の影響下での発電性能の増減の検証
- ・平置き設置（既存データによる）との発電性能の差の検証
- ・市有施設への実装方法を検討し、課題抽出と対策を検討
- ・実証実験に係る広報

3. お問い合わせ

本件に関するお問い合わせは、下記担当までお願いいたします。

○実証実験全般に関すること

札幌市環境局環境都市推進部環境エネルギー課 樺山(はげやま)、室腰、山本
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目札幌市役所12階南

TEL:011-211-2872、FAX:011-218-5108

Mail:kan.energy@city.sapporo.jp

※実証実験の設備（建材一体型太陽発電など）、実験内容の詳細について
AGC(株)のホームページ(右記の二次元バーコード)をご参照ください。



AGC株ホームページ